

定例教授会議事要録

日 時 平成18年9月6日(水) 13時30分～16時10分
場 所 会議室
出席者 井小萩所長(議長)ほか22名
欠席者 4名

前回議事要録の確認

議長から、定例教授会(平成18年7月5日開催)議事要録は電子メールにより確認済みであり、これをホームページに掲載することについて諮り、承認した。

報告事項

1 学内諸会議

(1) 部局長連絡会議(7月18日)

議長から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 青葉山新キャンパス整備事業
- 2) 青葉山新キャンパス図書館構想
- 3) 平成18年度研究科長等裁量経費の部局傾斜配分のための評価指標及び平成18年度部局評価
- 4) 教員組織における新制度の導入及び移行に関する方針(案)
- 5) 国立大学法人東北大学とセイコーエプソン株式会社との連携協力に関する協定
- 6) 材料・物性総合研究棟(低層棟)の使用
- 7) 総長特別賞
- 8) 東北大学のフランス語訳 ほか

(2) 機械・知能系教務委員会(7月11日)

小林教授から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 学部学生の研修の配属先の検討について
- 2) 先行履修の趣旨の明文化及び聴講証明書等の発行について

(3) 研究推進審議会研究倫理専門委員会(7月5日)外6件の諸会議(席上回覧)

開催報告については、報告メモを席上回覧した。

2 所内会議

(1) 運営会議(9月5日)

議長から、本日の議題について審議したことについて報告があった。

(2) 安全衛生委員会及び巡視

橋本用度係長から、次のとおり報告及び協力依頼があった。

- 1) 大規模災害発生時における安否確認システム試行に係る報告率及び実際に発生した際は、同システムと併せ、安否連絡係長を通じ、所長へも報告を行っていただきたいこと。
- 2) 今後は巡視予定日時を予めお知らせし、改善点が発見された場合は、当該研究分野の教授等に通知を行うので、改善策を提示してもらいたいこと。
- 3) 8月25日にセコムの入庁システムを導入したこと。

3 教員の割愛について

議長から、複雑系流動研究部門(計算複雑流動研究分野)の畠山望助手の割愛について、平成18年10月1日付けで工学研究科寄附講座助教授に任用される予定であることについて、報告があった。

4 平成18年度部局評価について

議長から、標記評価のための自己評価報告書等を、すでに本部へ提出済みであり、9月28日にヒアリングが予定されているため、その結果を、次回教授会で報告予定であることについて、報告があった。

5 100周年記念事業を推進するための部局内委員会等の設置について

議長から、配付資料に基づき、標記委員会の設置及び同委員について、報告があった。

なお、委員は次のとおりとなった。

西山教授、早瀬教授、寒川教授、小林教授、丸田助教授、石本助教授、米村助教授、白井講師。

6 間接経費の還元について

小林事務長から、配付資料に基づき、報告があり、次いで議長から、これは当面のものであることについて、付言があった。

7 平成18年度傾斜配分について

議長から、各教員から提出された平成17年度の業績報告書等に基づき、採択基準に照らし合わせ、決定した配分について、報告があった。

- 8 リーダーシップ経費等の採択について
小林事務長から、配付資料に基づき、報告があり、継続事業は3年を限度とした旨、付言があった。
次いで議長から、継続の3年については、内容により、弾力的に考えることについて、報告があった。
- 9 平成18年度研究設備維持運営費について
事務長から、配付資料に基づき、報告があった。
- 10 平成18年度未来流体情報創造センター外部評価委員会及びプロジェクト評価会の開催について
藤代教授(同センター運営委員会委員)から、配付資料に基づき、報告があった。
- 11 アーヘン工科大学との学术交流協力の改定について
高木教授(国際交流担当)から、配付資料に基づき、報告があった。
- 12 きらメックフェロシッププログラムに基づく平成18年度機械系博士課程(後期)学生(RA任用)について
議長から、標記プログラムの該当者は、平成18年度前期は4名であり、研究室に該当する学生がいる場合は、授業料免除申請の有無を承知しておいて欲しい旨、協力依頼があった。
- 13 日本学術振興会外国人特別研究員について
議長から、配付資料に基づき、報告があった。
- 14 図書の冊子購入中止について
丸田助教授(研究支援室長・図書主任)から、図書館本館から購入図書の半減依頼があったが、差し支えがあると回答したことについて、報告があった。
- 15 工場の利用について
大沼技術室長から、配付資料に基づき、報告があった。また、工場の技術職員が、あと3~4年で定年を迎えることから、若手技術職員への技術教育のため、研究室配属の若手技術職員が、研究室を離れることについて、理解と協力を依頼した。
- 16 安全講習会の開催について
大沼技術室長から、配付資料に基づき、報告があった。

17 その他

(1) A F I - 2 0 0 6 について

佐藤助教授 (A F I - 2 0 0 6 幹事) から、現在の申込み状況及び参加費等について、報告があった。

(2) 第 1 回国際研究協議会 (第 3 回外部評価) における重点研究課題について

佐藤助教授 (標記準備委員会幹事) から、協力依頼があった。

(3) 産学連携セミナー及び寄附研究部門成果報告会の開催について

土山客員教授から、きたる 1 1 月 2 4 日 (金) に開催予定の標記セミナー及び報告会について、報告及び協力依頼があった。

(4) 東北大学・NEC 産学連携セミナーについて

寒川教授から、配付資料に基づき、報告があった。

(5) 研究所の見学について

石本助教授 (見学担当) から、配付資料に基づき、報告及び協力依頼があった。

(6) その他

圓山教授 (2 1 世紀 C O E リーダー) から、きたる 1 1 月 7 日 ~ 9 日に松島町大観荘で開催される第 3 回 2 1 世紀 C O E 流動ダイナミクス国際会議について、学生からの論文発表を受付けていることについて、報告及び協力依頼があった。

審 議 事 項

1 研究戦略構想委員会最終答申について

議長から、提案の後、西山教授 (研究戦略担当) から、配付資料に基づき説明の後、審議の結果、了承した。

また、引き続き、高木教授 (国際交流担当) から、配付資料に基づき説明の後、審議の結果、了承した。

次いで、議長から、本日配付した資料の一部を、流体研ホームページに掲載すること及び研究戦略構想委員会を、所長の諮問機関として常置することについて、提案し、審議の結果、了承した。

2 内規の一部改正について

(1) 東北大学流体科学研究所研究部門の組織に関する内規の一部改正について

議長から、配付資料に基づき、提案、説明の後、審議の結果、了承した。

これにより、平成18年10月1日付けで、ミクロ熱流動研究部門（電子気体流研究分野）は（非平衡分子気体流研究分野）へ。同研究部門（応用システム研究分野）は（ナノ界面流研究分野）へ名称が変更されることとなった。

(2) 東北大学流体科学研究所流体融合研究センター内規の一部改正について

議長から、配付資料に基づき、提案、説明の後、審議の結果、了承した。

これにより、平成18年10月1日付けで、基幹研究部（融合可視化情報学研究分野）が新設され、プロジェクト研究部（超高エンタルピー流動研究分野）は廃止。同研究部（複雑動態研究分野）は廃止。同研究部（エネルギー動態研究分野）が新設されることとなった。

なお、基幹研究部（融合可視化情報学研究分野）の英文名は、Integrated Visual Informatics Laboratory となった。

(3) 未来流体情報創造センター外部評価委員会内規の一部改正について

議長から、配付資料に基づき、提案、説明の後、審議の結果、了承した。

3 極限流研究部門（極低温流研究分野）助手の採用について

議長から、提案の後、大平教授から、配付資料に基づき説明の後、審議の結果、平成18年10月1日付けで、野澤正和氏を採用することを、了承した。

4 教員の所属研究分野の変更について

議長から、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

なお、変更者は次のとおりとなった。

ミクロ熱流動研究部門（電子気体流研究分野） 米村茂 助教授を、
新設のミクロ熱流動研究部門（非平衡分子気体流研究分野）助教授へ。

極限流研究部門（極低温流研究分野） 徳増崇 助教授を、
新設のミクロ熱流動研究部門（ナノ界面流研究分野）助教授へ。

流体融合研究センタープロジェクト研究部（複雑動態研究分野）藤代一成教授及び竹島由里子助手を、新設の同センター基幹研究部（融合可視化情報学研究分野）へ。

5 流体融合研究センタープロジェクト研究部（エネルギー動態研究分野）教授候補者選考委員会の設置について

議長から、平成19年4月1日付け採用予定の、標記研究分野教授候補者選考委員会の設置について、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

なお、選考委員を5名選出した。

6 流体融合研究センタープロジェクト研究部（学際衝撃波研究分野）教授または助教授候補者選考委員会の設置について

議長から、平成19年4月1日付け採用予定の、標記研究分野教授または助教授候補者選考委員会の設置について、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

なお、教授の場合の選考委員を5名選出し、助教授の場合の選考委員を3名選出した。

7 流体融合研究センター基幹研究部（融合流体情報学研究分野）助教授候補者選考委員会の設置について

議長から、平成19年4月1日付け採用予定の、標記研究分野助教授候補者選考委員会の設置について、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

なお、選考委員を3名選出した。

8 流体融合研究センタープロジェクト研究部（超実時間医療工学研究分野）助教授候補者選考委員会の設置について

議長から、平成19年4月1日付け採用予定の、標記研究分野助教授候補者選考委員会の設置について、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

なお、選考委員を3名選出した。

9 複雑系流動研究部門（流体数理研究分野）助手の任用更新について

議長から、配付資料に基づき、提案・説明の後、審議の結果、標記研究分野の寺田弥生助手の任期を、平成21年9月30日まで更新することについて、了承した。

10 知的財産権利化支援プログラムについて

議長から、配付資料に基づき、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

11 客員研究員の受入れについて

議長から、配付資料に基づき、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

12 研究生の入学について

議長から、配付資料に基づき、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

13 『研究所報告』の取扱いについて

議長から、提案の後、徳山教授(企画推進室編集担当)から、配付資料に基づき、説明があり、審議の結果、了承し、詳細は別途検討することとした。

14 その他

そ の 他

1 次回教授会開催日について

臨時教授会：平成18年10月4日(水)午後1時30分から

以 上